ひだまり

2026.10.6　№13



＜協同性・言葉による伝え合い編＞

　少しずつ、たてわり活動にも慣れてきた様子の子どもたち。関係を深めていく為に、グループの旗作り、なかよし三輪車リレー、ボールの投げ合い競走、綱引き…と様々な事に取り組んできました。その中で自分のペアも覚え、かかわりが深まってきました。なかよし三輪車リレーの時の話し合いでは…３人ペアでは誰が三輪車をこぐのか？と話し合い。それぞれの思いを汲み取って折り合いをつける経験もできました。問題解決能力まで育まれる活動だと感じます。

　さて様々な活動の中でも一番のお気に入りだった綱引き！綱引き初日には引っ張る事、勝ち負けがある事が嬉しかったようで、その後もなかなか興奮が冷めない子どもたちでした。



＜２回目の結果＞赤グループ：２勝　緑グループ：１勝１敗　紫グループ：２敗

という結果になりました。終わった後の子どもたちの様子が全然違いました。紫グループは数人悔しくて号泣！緑グループはすぐさま「引っ張ってグッとしてからまた手を前に出して…」と作戦会議が子どもたちから始まりました。余裕の赤グループはえっ？みんな何してるの？という顔をしていました。

＜３回目の結果＞　赤グループ：２敗　緑グループ：１勝１敗　紫グループ：２勝

紫グループは大喜び！緑グループは、盛り上がってテンションが抑えきれず、周りの声が聞こえない位話し合っていて負けてしまいました。みんなで「先生の話を聞かないと反則負けになってしまう(綱を先に引っ張ったので)」と反省。赤グループは後ろの方の子が引っ張っていなかったので「全部の力じゃなかったからや！」と作戦会議をしていました。



＜４回目の結果＞　赤グループ：１勝１敗　緑グループ：２勝　紫グループ：２敗

そうです。御想像通り、紫グループでは泣く子がいて「じゃあ次までに筋肉もりもりになるようにしたらいいやん」と励まされていました。緑グループは嬉しくて小躍りしている子がいました。赤グループは最後に勝てたので喜んでいました。

　さあ、運動会です。おもしろい展開になっています。どのようなドラマが生まれるでしょうか？そしてペアどうしのかかわりはどのような感じでしょうか？お楽しみに💛

※写真は綱引きの作戦会議や盛り上がっている様子です。